第１１１回　理事会（平成１８年度第１０回）議事録

財団法人　神奈川県スキー連盟

1．日　　時：　平成１９年3月１３日（火）１９：００～２１：００
2．場　　所：　神奈川県社会福祉会館　2階第2会議室（横浜市神奈川区沢渡４－２）
3．出 席 理 事：　（副 会 長）野地　澄雄、八尾　勉、山田　　隆
（専務理事）片　　忠夫
（常務理事）菊地 富士夫、木村 徳善
（理　　事）徳本　進、国島　みどり、吉野　大成、藤田　浩介、川田 光代、
荻野　恭宏、金子　理人、清水　忠、百海　廷、小池　光、
平沢　幸一、吉岡　去私、斎藤　幸雄、平賀　淳夫
書 面 票 決：　（会　　長）河野　洋平
（常務理事）三塚　康雄、上田　英之
（理　　事）岡本　洋一、森本　珠水、
4．出 席 監 事：　木村 信吉、内海　雄三
5．議 長 選 出：　片　　忠夫専務理事を指名
6．議事録署名人選出：百海　廷理事、吉岡 去私理事を選出
7．書　　記：　富川　貴幸　広報委員を指名
8．議　　事

開　　会　　野地副会長から開会の挨拶を述べた。

１）競技本部関係
（１）報告事項
菊地本部長より、下記の行事についての報告があり、了承された。主な活動は、「環境保護と健全な青少年の育成」に取組み、競技エリア内禁煙に協力いただいたが、スキー場関係者が喫煙していたので、来年度は徹底したい。青少年の育成では競技外でルールに違反した者がいたので２名失格とした。参加者減少しているので事業回数の検討要であり、ノル選手育成では大学生中心に取込みたい。また3月の県選手権（上越）に副会長の出席を要望します。
①ノルディック部
イ）フレッシュマン講習会
期日：１２月２９日（金）～1月3日（水）　会場；新潟県妙高高原池の平温泉
役員；　４名、参加者；２８名
ロ）第６５回神奈川県選手権（ノルディック競技会）
期日：1月1日（月）～1月2日（火）　会場；新潟県妙高高原池の平温泉
役員；　４名、参加者；２０名
ハ）第１２回南関東ノルディック競技会兼第６５回県選考会
期日：1月１２日（金）～1月１４日（日）　会場；新潟県　津南町
役員；　６名、参加者；４８名
②アルペン部
イ）戸倉３連戦（国体県選考会）
期日：1月１２日（金）～1月１５日（月）　会場；群馬県尾瀬戸倉
役員；　１０名（副会長、専務含む）
参加者　ジュニア；１５７名、マスターズ；１４８名、県民・国体；６４８名

ロ）第６２回国体スキー競技会
期日：2月7日（水）～2月１３日（火）　会場；秋田県　田沢湖、鹿角市
役員；本部役員2名、監督7名、総務2名、体協派遣2名　合計１３名
参加者；３１名
ハ）第5回チャレンジカップ第2戦岩岳大会
期日：2月１６日（金）～2月１８日（日）　会場；長野県岩岳スキー場
役員；　8名、参加者；２３７名
ニ）第２４回神奈川県選手権　スピード系種目…雪不足のため中止
・参加費を諸経費１０００円除いた金額を返金する。
ホ）第６５回神奈川県選手権　技術系種目　雪不足のためコース変更
期日：3月2日（金）～3月4日（日）　会場；新潟県　上越国際
役員；6名、参加者；４００名
ホ）第５８回神奈川県総合体育大会
期日：2月２３日（金）～2月２５日（日）　会場；長野県白馬五竜スキー場
役員；　7名、（副会長１名）　参加者：延べ２２０名
③スノーボード部
イ）FIS、SAJ スノーボード・SAK スノーボード大会
期日：1月２０日（土）～1月２２日（月）　会場；群馬県尾瀬戸倉
役員；　3名、参加者；１５６名
④フリースタイル部
イ）SAJ 第8回神奈川県モーグル競技大会権 SAK モーグル選手権
期日：1月２６日（金）～1月２８日（日）　会場；長野県白馬さのさかスキー場
役員；　7名（副会長含む）、参加者；１２０名
⑤スプリングキャンプの報告について
・平沢理事が次回理事会で詳細報告を行うこととした。
期日：3月１０日～3月１１日　会場；霧が峰スキー場
参加者；役員2名、一般１３名、専門員6名　合計２１名

（2）審議事項
①　ジュニア選手権・マスターズ・県民大会・国体選考会会場について
菊地本部長より、上記1月の行事について、会場を尾瀬戸倉で期限は２０１０年度まで開催する旨の提案がなされ、審議の結果承認された。野地副会長からは地元の協力体制も良く、片専務からも3年間は開催することで打合せを行なうこと。
②　チャリティー大会開催について
菊地本部長より、チャリティー大会の開催についての提案がなされ、片専務から公益法人として相応しい名称、集めた基金の使用方法を含め企画書を作成し、再度審議を行うことにした。
<提案事項>　期日；２００８年4月5日（土）　場所；長野県野辺山　目的；社会貢献
開催頻度；1回／2年

2）教育本部関係
（1）報告事項
①木村本部長より下記行事についての報告がなされ、了承された。
イ）第7回 SAJ　ＳＢ技術選南関東大会
期日：2月１７日～2月１８日　会場；石打丸山
役員；8名（内 SAC 役員2名）、ジャッジ；3名、参加者；７０名
ロ）強化Ⅲ　スキー強化合宿（指定選手）

期日：2月17日～2月19日　会場；苗場スキー場
役員；6名、参加者；13名

ハ）五竜Ⅲ　養成、プライズテスト、パト養成・強化
期日：2月16日～2月18日　会場；白馬五竜スキー場
役員；野地副会長、養成（テク含む）7名、パト強化2名、パト養成2名
参加者；スキー養成59名、パト養成4名、パト強化21名、プライズテスト10名
プライズテスト合格者2名（合格率20%）

ニ）車山Ⅲ　スキー養成、SB養成・SBレベルアップ
期日：2月23日～2月25日　会場；車山高原スキー場
役員；八尾副会長、本部長他22名
参加者；スキー養成126名、SB 指導者研修会23名、SB クリニック3名、
SBレベルアップ23名、SB バッジテスト6名
・準指受検者1名がケガ（一般人との衝突）

ホ）車山Ⅳ　スキー準指検定、BC 級検定、SB 準指検定、SB 研修会
期日：3月2日～3月4日　会場；車山高原スキー場
役員；野地副会長、片専務他19名
スキー準指検定；申し込み者数156名、合格者46名　合格率30．0%
B級検定；受検者11名、合格者5名　合格率45．5%
C 級検定；受検者9名、合格者5名　合格率55．6%
SB準指検定；受検者16名、合格者15名　合格率93．2%
SB研修会；9名

ヘ）正指導員検定結果　神奈川からは52名受検、32名合格

ト）第6回環富士山スキー技術選手権大会
期日：3月10日～3月11日　会場；白馬五竜スキー場
役員；11名　野地副会長、本部長他（総務、広報2名含む）
参加者；237名（男子；180名、女子；57名）

② その他

イ）正指導員検定会、A級公認検定員検定会　（SAJへ派遣）
期日：2月16日～2月18日　　会場：尾瀬岩鞍スキー場
役員：木村教育本部長、清水理事

ロ）全日本スキー技術選手権　（SAJへ派遣）
期日：3月14日～3月18日　　会場：苗場スキー場
役員：上田セクレタリー

ハ）第4回全日本SB技術選手権大会　（SAJへ派遣）
期日：3月15日～3月18日　　会場：白馬八方尾根スキー場
役員：山田副会長、小池理事、金子SB委員長

ニ）湯沢行事Ⅱについて
雪不足によるゲレンデ状況の不安もあったが、現在ゲレンデ状況は良好であり行事は予定通り実施する。

ホ）パトロール競技会の練習会（自費参加）実施　（追加項目）
期日：2月24日　場所；富士見パノラマスキー場
・練習会の実態を把握して、次回理事会で報告を行なう。

（2）審議事項

①第4回全日本 SB 技術選手権大会派遣選手について（配布資料）
木村本部長より、第4回全日本 SB 技術選手権大会派遣選手20名の提案がなされ、前回理事

会で事後承認となっており、承認された。

②ＳＢ指導者規定第１３条、第２５条に基く特別合格による指導者資格推薦について（配布資料）

木村本部長より、ＳＢ指導者規定第１３条、第２５条に基く特別合格による指導者資格推薦９名の提案がなされ、承認された。

③第２２回全国パトロール技術競技大会派遣選手について（配布資料）

木村本部長より、第２２回全国パトロール技術選手権大会へ派遣選手１８名、役員２名の提案がなされ、承認された。

会場；石川県瀬女スノーパーク

参加選手；１８名、役員；２名、ＳＡＪ大会役員派遣；１名（ＳＡＪ負担）

３）総務本部関係

（１）報告事項

①慶弔関係について

イ）横浜スキー協会　前副会長　鈴木克美さん（前会長）　供花、香典を出した。

慶弔規定では、現職は加盟団体長及び主な役員、前職は会長のみであり、事務局慶弔フォームを修正する。

②資金運用状況について

藤田理事より、2月末現預金残高について前年度との残高の差額▲３３４万円についての説明がなされ、デジエントリー約１５０万円が未入金、仮払振替処理を行い詳細を詰めることの報告があり、了承された。

③登録状況について

荻野理事より、１８年度の登録人員の報告があり、了承された。

イ）１８年度登録手続き状況

会員登録　１７年度　一般：５６６７名　総数：６１８２名

１８年度　一般：５４２６名　総数：５９５７名　▲２２５名

団体登録　新規登録：６　総数：２６４（うち新規登録；６）

④各種委員会報告

次の各理事からの報告があり、了承された。

イ）総務委員会　特になし

ロ）電子申込委員会（徳本事務局長）　特になし

ハ）ウエア委員会（川田理事）　　特になし

ニ）普及振興委員会（吉野理事）

ジュニア雪とのふれあいツアーＢ　期日：2月１７日～2月１８日

参加者；小学生３２名、中学生３名、大人３名　スタッフ９＋２名（現地ＳＢ）

ホ）協賛会員拡大委員会（川田理事）

今年度の新規；フジノン、京王プラザ札幌、アーツプランニング

ヘ）個人情報保護委員会（徳本事務局長）　特になし

ト）ＨＣ委員会（国島理事）

岩岳　；ＳＬ６名、ＧＳ７名

車山Ⅴ；バス３８名、現地２６名と盛況（ボランティア不足のため研修会から応援要請）

車山Ⅳ；現地手話通訳者を手配（開会式飲のみ）→現地役員として対応（今後もありうる）

車山Ⅲ；間際になって手話通訳者の要請があった（６名の要請に対し最終的には０名）

来年度以降ある程度の手話通訳予算の確保は必要。できるだけ対応したいが事前の要請ルール、最小必要人員の見極めなど課題を残す。

チ）広報委員会（金子理事）

「ＳＡＫだより５３号」の編集を開始し、５月初旬に発行予定。

リ）北海道委員会（吉野理事）
期日；１２月１２日～１２月１７日
参加者　県民４４名（役員７名）、プライズテスト１０名（役員１名）、
研修会クリニック１２９名（役員８名）、養成７１名（役員９名）、
ＳＢ７名（役員２名）、強化１８名（役員２名）

ヌ）財務委員会（藤田理事）
現運用方法でも金利が上昇している。年度末までに１回開催予定である。

⑤その他

イ）春期評議員会資料作成について
徳本事務局長より、次回理事会で春期評議員会（５／２６開催）資料作成スケジュールの提示をすることの報告があり、了承された。

ロ）来期の会議場所の確保について
徳本事務局長より、来年度の会議日時及び場所についての提案があり、了承された。
・春期評議員会5月２６日（土）、夏期評議員会7月２８日（土）、
手続き要領説明会9月１日（土）いずれも県社協を予定

ハ）研修会免除願いの提出ルール徹底について
荻野理事より、研修会免除願いの申請締め切りを１１月末日とすること、この提出ルールをつくり、締切り厳守することの報告があり、了承された。

ニ）車山藤原校長よりお礼状の披露について
徳本事務局長より、車山藤原校長よりお礼状が届き、手術後の経過と近況報告があり、了承された。

（２）審議事項

①評議員変更について
徳本事務局長より、評議員の変更提案がなされ、承認された。
座間スキー協会　旧：星野正徳→新：北川松男　任期；５月末日まで

②研修会免除願いについて；３件
荻野理事より、研修会免除願いの申請が２件（海外出張、出産・育児）あった旨の提案がなされ、承認された。片専務から研修会費用の扱いについては、総務本部内で打合せ整理し、専務理事を入れて、「研修会参加免除」のルール作りをきちんと実施することの指示がなされた。

③第２回日本グランプリ候補者の推薦依頼について
徳本事務局長より、県体協から第２回日本グランプリ候補者の推薦についての提案がなされ、審議した所、該当者なしで承認された。

４）その他

①来年度の事業計画立案に関して
片専務理事より、来年度の事業計画立案に際し、事業を減らせるものは出来るだけ減らしてくださいとの要望があった。予算削減に協力したので、成果はでると期待している。指導員会へ渡せる行事及び新規事業も目的をもってやることの指示がなされた。

②評議員の改選について
片専務理事より、今年は評議員改選にあたり、各協会へ依頼がいくので対応をしてください。５月の春期評議員会は今までのメンバーが出席し、７月の夏期評議員会は新しいメンバーが出ることになりますとの報告があった。

閉　　会　八尾副会長から閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成１９年3月２７日

議　　長　　印

議事録署名人　　印

議事録署名人　　印